

新年 賀 謹

甲賀市議会議長 服部 治男



甲賀市長 中嶋 武嗣



新年、あけましておめでとうございます。皆様には、ご家族共々お健やかに新春をお迎えのことと心からおよろこび申しあげます。昨年は、市政全般にわたり格別のご厚情をいただきましたこと、厚くお礼申しあげます。

さて、今年は、市の最上位の計画である「甲賀市総合計画・基本構想」の初年度として諸施策を進めることとなります。財政の硬直化を避けるべく「甲賀市行政改革大綱」と整合させながら、市の持続可能な発展を目指してのスピーディーで効率的な市政運営が求められております。

総合計画には、市の将来像を「人 自然 輝きつづける あい甲賀」と定めています。第二名神高速道路の完成を間近に控えた甲賀市は、滋賀県南部を先駆け、日本の中心となる位置にあります。

「人・モノ・情報」が行き交うまちとして、賑わいや華やかさが増してきますが、それだけを追い求めるのではなく、これまで大切にされてきた地域資源を活かし、市民お一人おひとりが甲賀市民であることに誇りと自信を持って、まちづくりの主役になっていただける概念、そして、かけがえのない生命や人権が尊ばれる概念として真っ直ぐに伸びていくことが、総合計画に込められた精神であると思っています。

今年も、「協働と共生」の輝き続ける明るく元気な甲賀市をめざして、全力を注いでまいります。

このひととせ、市民皆様にとりまして幸多きことをお祈り申し上げます。

新年、明けましておめでとうございませう。皆様には心健やかに、新年を迎えられましたこと、心よりお慶びを申し上げます。

私も議長のお職をお預かりいたしましたして、早くも2回目の新年を迎えることになりましたが、就任以来、市政の進展と円滑な議会運営に微力をささげまいりました。その間、市民の皆様から寄せられました温かいご厚情に対し厚く御礼を申し上げます。

昨年は、市の将来を位置づける最も重要な甲賀市総合計画基本構想の策定とともに、三位一体の改革や交付税の削減などにより、さらに厳しさを増す市の財政事情に鑑み、より効率的かつ効果的な行政運営を図るため、行政改革大綱が策定されました。

市議会といたしましても、市民の幸せを第一義に、市内の均衡ある発展を願うとともに、多様な文化と悠久の歴史あふれるまちを、よりこころ豊かで住みよいまちとするため、誠心誠意、努力いたす所存であります。

最後になりましたが、新たに3つのまちづくりの理念をもとに策定されました甲賀市の将来像、「人 自然 輝きつづける あい甲賀」の実現に向け、執行部ともども市議会に対しまして倍旧のご鞭撻を賜りますこと、併せて、市民の皆様がますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

3 広報あいこうか ● 2007.1.1